

ポスターセッション ～修学旅行事後発表会～

2月3日（土）。修学旅行事後発表会としてポスターセッションを実施しました。ポスターセッションとは、研究結果などを発表する手段の1つです。発表者が、発表内容を図やグラフなどを用いてポスターとしてまとめ、会場で参加者を前にそのポスターを使いながらプレゼンおよび質疑応答します。

通常、会場には複数の発表者が各自スペースに待機し、発表テーマに興味を持った参加者がスペースに集まった時点で発表します。参加者は、疑問点などがあればその都度発表者に質問できるため、テーマによっては質疑応答が活発に繰り広げられる「ライブ感」のある発表方法です。

今回、立志式を終えた直後の2年生が、修学旅行（2017年11月実施）の事後学習を、このポスターセッションで班ごとに保護者と1年生を対象に発表しました。

伝えるための工夫を各班が行い、笑いが起きる班、拍手が起きる班と様々でした。このような経験を通して中学2年生がさらに飛躍していくことを願っています。

